

わたしの「まんなか」

小川小学校 校長 小林 聡さん



伸びるときに伸びよう 伸びるときに伸ばそう

小川小学校の子どもたちは「のびっ子」と呼ばれています。全校朝会の際に司会が「のびっ子の皆さん、おはようございます!」と呼びかけます。また、業間に、天気がよければ外で自由に遊ぶ「のびっ子タイム」として取り組んでいるところからも分かります。

校庭の体育小屋に『伸びるときに伸びよう 伸びるときに伸ばそう』と掲げられています。これは、かつて勤務していた教職員たちによってつくられたもので、子どもたちが心身共に健全に育ってほしいという願いが込められた合言葉であると聞いています。

小学校6年間で、子どもたちは学力、体力、そして人と関わる力が、時に少しずつ、時に大きく伸びていきます。そして、

私たち大人は、その脇で見守ったり、手を携えたり、そっと背中を押してあげたり、一緒に歩いたり走ったり…。子どもたちの「伸びたい」気持ちと大人たちの「伸ばしたい」気持ちが重なって一つになったとき、「小川小のびっ子」ここにあり!



未来を切り開く元気な「のびっ子」たち 健やかな成長を期待しています

次の定例会は 午前10時開会予定
9月1日(火)～



本会議や委員会は傍聴することができます。傍聴を希望される方は、会議当日、役場3階議会事務局にお申し出ください。

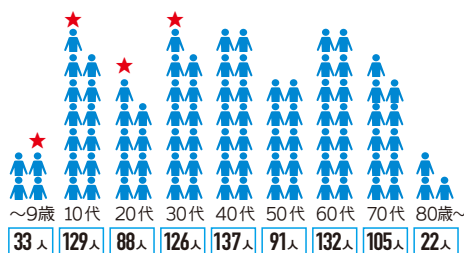
←日程は変更になる場合があります。詳しくは小川町ホームページへ

議員の 議員がインタビューした町民皆さんの数

聴く×つなぐ

※2016年5月リニューアル号(No.79)以降の合計人数

863人 (★印は今号取材)



●今号の表紙●

クラスから選ばれた4・5・6年生の代表委員さん。とても頼もしい存在ですね。

編集後記

「結果は残念だが、世界のブラジルと真剣勝負ができたことで我々が積み上げてきたものが世界で渡り合っている、と手応えを感じた。成長を続けていければ未来は必ず世界一を取れる日がくる」サッカー日本代表の森保監督は情熱的に語った。今月は決算議会、私たちも同じ気構えで望んでいこう。(笠原規弘)

発行責任者：小川町議会議長 高瀬 勉

編集：議会広報発行特別委員会

委員長 高橋功人 副委員長 鈴木秀尚
委員 田中照子・笠原規弘・関根慶則
田中立男・田端良成



高齢者や視覚の弱い方にも配慮したUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています